



宮前おおぞら保育園
令和7年6月25日発行

ハイハイやずり這い、伝い歩きなど、動きが活発になってきた、はな組の子どもたちは興味のある玩具を目指して室内をたくさん動き回っています。一人ひとりの様子に合わせて沐浴や水遊びを行い、暑い時期を快適に過ごしていきたいと思います。



～食事の様子～

食事の時間になると、「はやくはやく」「もっと食べたい」というように手足を動かしたり、声を出してアピールしたりしながらたくさん食べています。自分で食材に手を伸ばして手づかみ食べをしたり、完了食ではスプーンで食材を口に運んだりする姿も見られるようになってきました。手づかみ食べや食具の使用は、摂食機能の発達に重要ですので、ご家庭でも無理のない範囲でやってみてください。



～運動遊びの様子～

マットや巧技台で全身を使って遊んでいる様子です。マットの山をハイハイしたり一人歩きをしたりして登っていました。友達が遊んでいると興味を示し、近寄っていき、目を合わせて笑う姿が見られました。また、登ったあとは、すべり台のように滑って楽しむ子どももいました。

巧技台を登って高いところに座っている子どももいれば、登ることができると拍手をして喜ぶ姿もありました。室内でも体を動かして遊ぶようにしていきたいと思います。



～お知らせ・お願い～

- ・爪はこまめに短く切りそろえてください。
- ・所在を確認したいため、お休みの場合や在宅の場合は口頭や連絡帳でお知らせいただけるとありがたいです。
- ・新しい衣服やエプロンなど記名をお願いします。(合わせて持ち物の記名の確認もお願いします。)
- ・口拭きタオルは、清潔な物をご準備ください。
- ・毎週月曜日に持ってきていただいている午睡用タオルですが、シーツの上から午睡用タオルを巻いて準備棚の上に置いていただけると助かります。



ほしぐみだより 7月号

宮前おおぞら保育園
令和7年 6月25日 発行

日差しが強く汗ばむ日が多くなってきましたが、戸外・室内・水遊びなどいろいろな場所で元気いっぱいに様々な遊びを楽しんでいる子どもたちです。
この時期ならではの感染症にも十分に気を付けながら、ご家庭と園での連携を図り、今月も引き続き体調管理には気を付けていきたいと思います。

☆子どもたちの様子☆

手遊びや絵本などを通して喃語や単語での発語が増えてきたほし組さん。先生やお友達との言葉のやり取りも増えてきて目に見える成長に微笑ましく思います。

最近ではズボンを自分で履こうとしてみたり、食具を使って食事してみようとしていたりとても意欲的な姿が見られるようになってきました。

子どもたちの意欲を大切にしながら見守っていききたいと思います。

☆お知らせ☆

- ・靴や服のサイズをご確認ください。着脱しやすいものをご用意ください。
- ・定期的にロッカーの洋服やオムツの補充をお願いします。
- ・入室する際は保育者にお声がけください。



何作ろうかなあ～？

みんなで山登り



何が見えるかな？



動物の車を走らせよう！



冷たくて気持ちいいね！



新聞のお布団だね



上手に渡れるかな？



寝転がってみたよ！





令和7年6月25日発行
宮前おおぞら保育園

雨でも晴れでも曇りでも毎日のように「今日はお外行ける？」と聞いている元気いっぱいのうみ組の子どもたちです。戸外遊びが大好きで「お外行けるよ」と声をかけると「やったー！」と大喜びで自分の靴下を履いたり、帽子をかぶったりと外に行く準備を意欲的に行っています。また「おなかすいたよ～」「○○先生だっこして～」と全身でアピールする姿もみられ、のうみ組のお部屋で安心して過ごせるようになってきました。



お願い

- ・活動や遊びで汗をかいた際には、着替えをして子どもたちが快適に過ごせるようにしていきます。着替えの回数が増えるため、ロッカーの衣服を多めにご用意いただきますよう、お願いいたします。
- ・登園時の服装につきましては、動きやすく汚れても良い服で登園をお願いいたします。
- ・靴は子どもが一人で脱ぎやすく、履きやすいサイズがあったものでお願いします。またご家庭でも一人で履けるように練習してみてください。
- ・のうみ組は毎週水、金曜日に水遊びを行う予定です。（暑さ指数によっては、できないこともあります。）連絡帳に必ず○×の記載をお願いします。



うみ組の様子

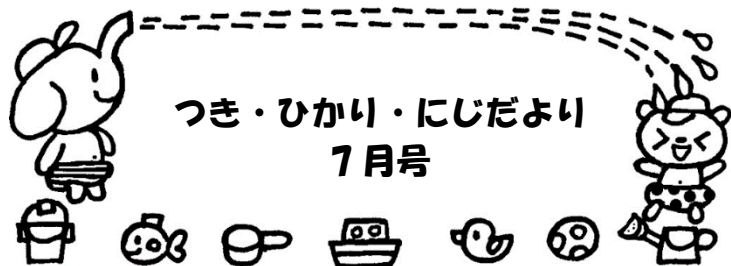
◎水遊び

今年は6月から水遊びがスタートしました。タライの中に手を入れて水の冷たさを感じたり、保育士がスプーンですくった水を手のひらにかけると、両手を交互に出しながら水の感触を楽しんだりしました。また、少しずつ水に慣れてくると体や頭に水がかかっても平気になり「きもちいい！」と喜んでいる姿も見られていました。



隣の広場に行ったり園の周辺を歩いたり、宮下公園まで行ったりとお散歩を楽しんでいます。散歩では、『自然に触れて五感を養う』ことも大切にしていますが、『自分の力で目的地まで歩くこと』や『友だちと手をつないで歩くこと』を今は第一としています。子どもは歩くことによってバランス感覚を身につけ、体がしっかりとしてきます。また、手をつないで歩くということは相手と歩幅やペースを合わせることです。難しいことではありますが、繰り返すことによりだんだんと合わせるようになってきています。





宮前おおぞら保育園
令和7年6月25日発行

晴れたり雨が降ったり、天気の変り変わりが多いこの時期。室内や戸外に関係なく、子どもたちは日々色々な遊びを楽しんでいます。6月から異年齢でのグループ活動も始まりました。今年度に入って初めての日は緊張した様子の子どもたちでしたが、今後はグループでの活動をより活発に行い関わりを楽しめるようにしていきたいと思います。

7月になると、気温がより高くなる日が増えていきます。水分補給や休息を十分にとり、健康的に過ごせるようにしていきたいと思います。

お知らせ

- ・ 7月より本格的にプールが始まります。引き続き、タオルや着替え等の準備と実施可否の有無を「登園児確認カード」に記載をお願いいたします。
タオルや着替えがなかった場合や、登園前体調チェック表が未記入の場合は、プールや水遊びなどを行うことができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ 記名がない衣類や、名前が消えてしまっている衣類があります。お子様自身でも衣服の把握が出来るよう、再度記名をお願いいたします。
- ・ 手足の爪を短く切りそろえていただくようお願いいたします。

〇●つきぐみ●〇

6月は雨の日や気温が高い日が多くなり、戸外に出られる日が少なくなりましたが新しいゲーム遊びを覚えたり戸外に出られる日には思い切り体を動かしたりして過ごしているつき組さんです。今月は、食育活動と製作活動の様子をお届けします！

食育活動では、そら豆の皮むきをしました。「そらめくんのベット」という絵本で馴染みはありましたが実物を見て「大きい！」「かたい！」と驚きを見せる子が多かったです。そら豆をパキッと割り、中から上手に実を取り出せるととても嬉しそうにしていたたくさん剥くことが出来ました。皮の中の感触も確かめ「本当にふわふわしてる！」「そらめくんのベットだね！」と絵本の内容と照らし合わせて楽しんでいました。この日の給食にそら豆が出て、自分で剥いたこともあり「おいしい！」ととてもいい笑顔を見せていました。



続いては七夕製作です。七夕についての紙芝居を読み、「たなばた」という名前や日にちを覚えたつき組さん。まずは、絵の具とスポンジを使って天の川づくりをしました。絵の具を4種類用意し、そこから好きな色を自分で選んでスタンプしました。色が混ざり合う様子を見て「上手にできた？」「きれい！」などと保育者や友だちと会話を楽しむ姿も見られました。「たなばたさま」の歌も覚えているので、お家でも一緒に歌ってみてください。

〇●ひかりぐみ●〇

6月に入り水あそび、プールあそびが始まりました。水あそびをおこなうことを伝えると大喜びの子どもたち。水鉄砲をかまえて発射。水鉄砲の水が跳んでくると「きゃー」と言いながら逃げ回り、タライの中の色々な玩具を見つけ「メダルがあったよ。」等、嬉しそうにすくって入っていました。桶で自分の体に水をかけたり、全身びしょりになったり水遊びを楽しんでいました。



先日、食育活動で、バター作りをおこないました。今日のおやつでバターを使うことを伝えると「バターだいすき。」と嬉しそうに言っていました。最初に乳しぼりを体験しました。なかなか出ず苦戦している様子でしたが出てきた時には嬉しそうな表情が見られました。そのあと生クリームが入ったシェイカーを1人30秒振ってバターが完成しました。みんなが作ったバターはおやつのにシュガーラスクになって出ると「おいしいね。おかわりほしい。」と大好評でした。



〇●にじぐみ●〇

暑さが本格的になってきて、水遊びが始まりました。柄杓や水鉄砲を使って遊ぶ様子や、バケツに水を入れてそのまま友達と掛け合う様子なども見られ、ダイナミックに遊んでいます。



また、先日プール遊びが開始することを受け、にじ組全員でプール掃除をしました。これから皆が使うプールを綺麗にすることで自分たちも含め、皆がきれいなプールで泳ぐことができるということを喜びながら掃除をしていました。掃除をしながら少し濡れてしまいましたが、「頑張って掃除した証拠だよ！」と嬉しそうな表情を見せてくれました。



今までよりも食育活動を多くおこなっていることで子どもたちの食に対する興味や関心が深まっています。

また、三食食品群の分類分けクイズを毎日おこなうことでどの料理に何が使われているか、体にどのような良いことがあるのかにも触れることができます。今後も日々の給食の手伝いや自分たちで作る食育活動を楽しめるようにしていきます。